



# 令和8年度 地域医療介護総合確保基金 訪問歯科衛生士育成事業講習会

## 講演

### 「超高齢社会における歯科衛生士の役割」

東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム  
認知症と精神保健研究室

歯科医師 / 専門副部長 **枝広 あや子 先生**



あなたのクリニックにも、なんだか心配なシニア患者さんがいらっしゃいませんか？加齢や認知機能の低下、社会機能の低下は誰にでも起こり得ることです。社会構造の変化は、シニアの医療ニーズに新たな課題を生んでいます。生活の範囲が狭まっていくとき、毎日の食は生きる喜びの大きなウエイトを占めるようになります。医療機関は地域で暮らす、少し心配なシニアの方々への適切な医療提供が不可欠です。口腔の健康を通じて食の支援をすることは、その人の命を支援することです。そのとき、適切な知識がないままに想いだけで支援をしては不適切で危険な方法になりかねません。様々な生活機能が低下しつつある人の楽しく美味しく安全な食を守り、生活の継続性を維持するためには、適切な知識を持ったうえで医療介護多職種チームの中で生活者に関わり続け、食のアセスメントとサポートを実践すること、その実践を通じて彼らとその家族にとっての生きる喜びを支援すること

が重要です。地域全体で、安心できる暮らしを支えたい。今こそ、私たちが地域の一員としてできることを学びませんか。本講演では高齢期の特徴、認知機能低下、身体機能低下および口腔機能低下、そして生活の継続性を支え、食を支える視点についてお伝えしたいと思います。

日時: 令和8年6月21日(日) 10:00~16:00  
(9:45より受付を開始)

会場: 京都テルサ 西館3階第2会議室

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70

サテライト会場: 宮津市福祉・教育総合プラザ  
第1コミュニティルーム

定員: 50名(先着順) 参加費: 無料

お申込みフォーム



<https://forms.gle/h8TkUER23frAR36U6>

日本歯科衛生士会研修単位申請中

重要

京都府内に居住または勤務(事業従事)されている方で、歯科衛生士及び在宅にかかわる専門職(訪問経験問わず興味のある方)のみが対象です。